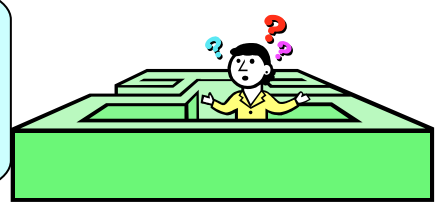
筑波大学附属桐が丘特別支援学校
Kirigaoka School for the Physically Challenged,University of Tsukuba

高等部韓国訪問

～三育再活学校授業交流～

2009.3.12 (木) ～15 (日)

なぜ
この取り組みを
行うのか？



筑波大学における３つの柱

- 先導的教育拠点事業
- 教師教育拠点事業
- 国際教育拠点事業

→三育再活学校との交流

三育再活学校とは？

- 私学の肢体不自由校
  （児童生徒数約１８０人）

→韓国の特別支援学校の約半数は私学

- ２つの校舎

→（ソウル校舎：幼・小　通学生のみ）
（京畿道校舎：小～高　通学・寄宿舎）◎

- 教科指導を中心としている

→身体に関することは併設の医療機関が担当（学校には治療教育という課程がある）

特別支援学校における
国際理解教育の必要性と課題

社会性・人間性・経験・知識

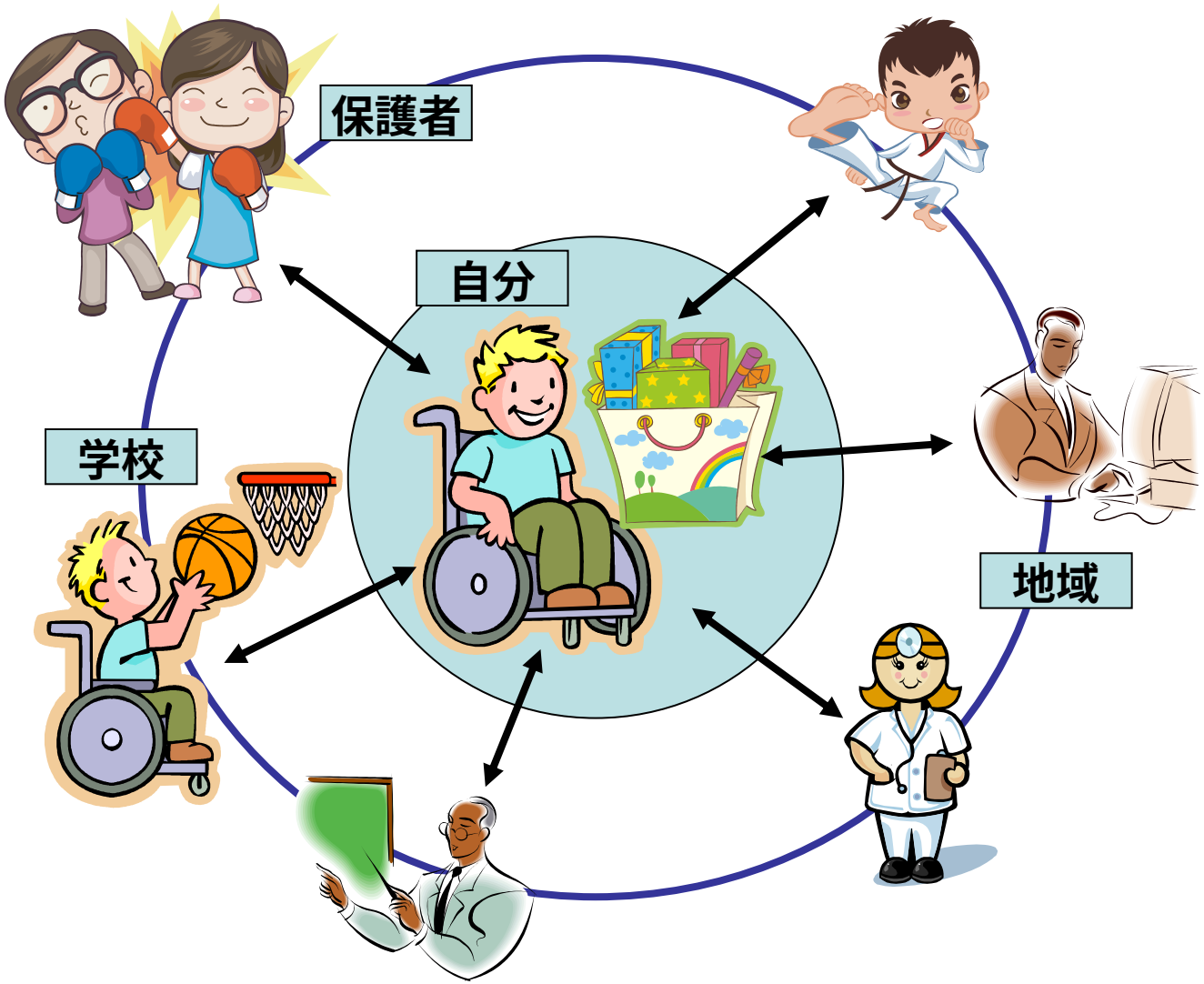
人との関わり	学び合い
交流	共同学習

積極性（人との関わり）（学ぶ）

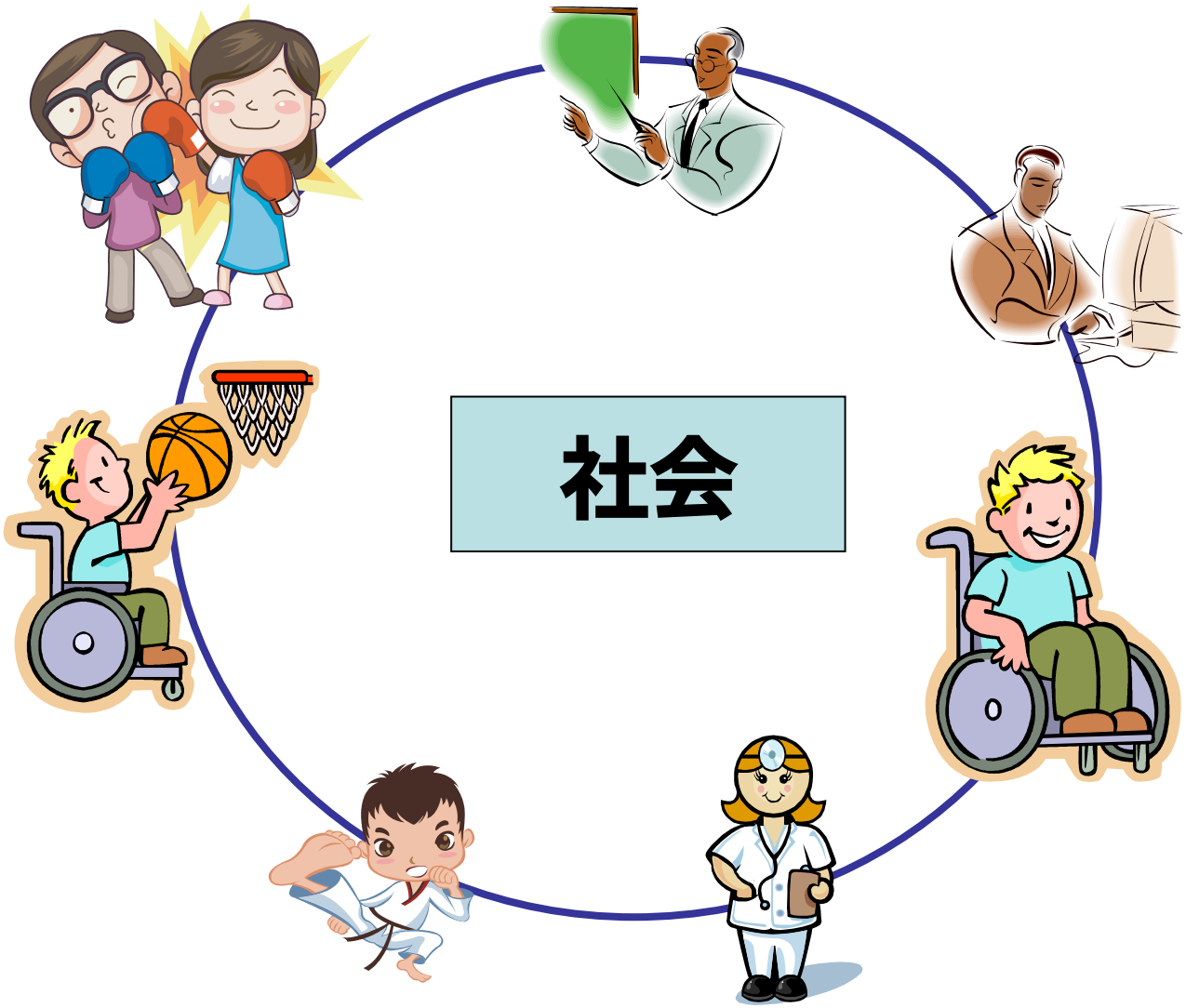
人間関係	体験機会	経験→知識

動作・行動・習得の制限

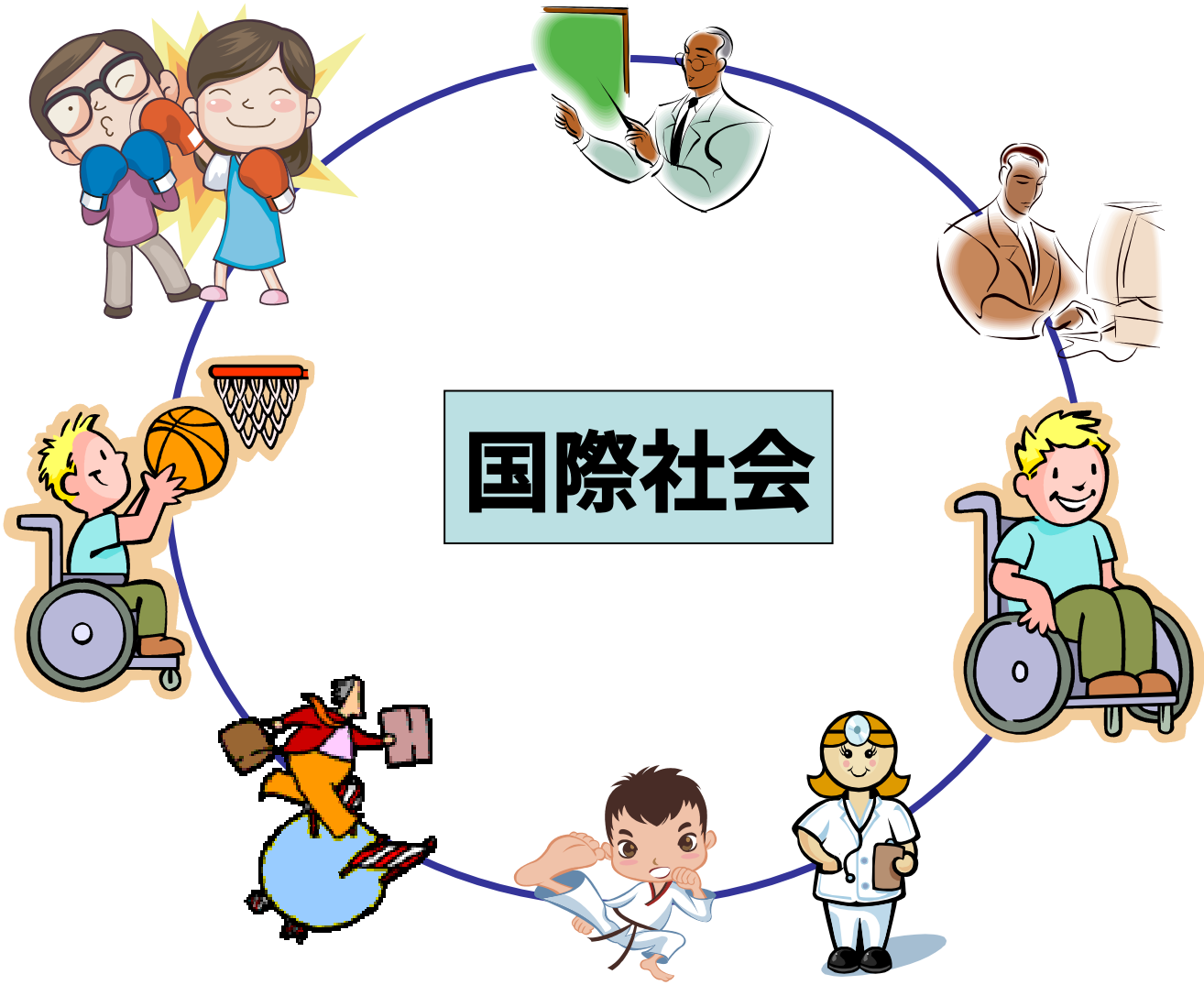
他者意識を育む
(もう一つの人間関係)



他者意識を育む
(もう一つの人間関係)



他者意識を育む
(もう一つの人間関係)



参加生徒及び教職員

事前段階

高等部1年（１１名）
及び高等部教員（１５名）

当日

高等部1年　山ノ上　奏
教員　吉沢　祥子（副校長・引率責任者）
　　石毛　安子（担任・付添）
　　池田　仁（付添）
　　加藤　隆芳（本事業担当）
通訳　任　龍在（筑波大学大学院生・三育ＯＢ）
付添　シム・ボーラム（梨花女子大学4年）

3月12日（木）（第1日目）

9:00　池袋プリズムガーデン集合

9:31　成田エクスプレス池袋発

10:57　成田エクスプレス成田空港着

仁川空港着

15:20

成田空港発

12:55

仁川空港

Coex　インターコンチネンタルソウルホテル

夕方より通訳の任さんとホテル近くを散策、ヒュンダイ百貨店で夕食

3月13日（金）〔第2日目〕

10:00　三育再活学校に到着

教員との懇談

11：20　三育再活学校の高等部の生徒の英語の授業に山ノ上　奏さんが参加、スカイプを使って桐が丘の高等部1年生と授業交流を行う。

(05：20)

三育再活学校高等部の生徒と記念撮影

午後：施設見学

(11：09)

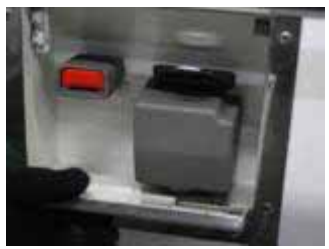
3月14日（土）（第3日目）

ソウルタワー、仁寺洞散策

延世大学

夕食は焼き肉

ソウル地下鉄



3月15日（日）〔第4日目〕

宿泊先のホテル

10：20　仁川空港発

12：30　成田空港着

15：30　プリズムガーデン解散

5月に
高等部1・2年で
ネット中継による合同授業を
実施します！

定期的に
実施します！

英語
担当：佐々木（佳）T

- 4月29日に高等部生徒総会で代表生徒による報告を行います。
- 4月29日に全校保護者会で保護者向けに報告を行います。
- 6月頃の金曜午後に全校児童生徒向けに代表生徒が報告を行いたいと考えています。